

公開用浪江町ウォーターPPP事業導入可能性調査業務委託 評価項目及び評価基準

本評価項目及び評価基準において、次の事項を共通事項とする。

- ① 評価基準日とは、令和8年1月23日(企画提案書の提出期限日)とし、企業及び配置予定技術者の実績については、評価基準日までに完了済みの履行実績とする。
- ② 実績とは、国、地方公共団体が発注する業務の履行実績をいう。
- ③ 同種業務とは、「官民連携事業に関する導入可能性調査業務」をいう。

公開用

別紙2

評価項目			配点	評価及び評価点				
				有(重要な資格認証)	有	無		
1	企業の技術力		40					
	同種業務の実績 ※(様式5)受注実績調書	過去10年間に同種業務実績の有無 ※同種業務:官民連携事業に関する導入可能性調査業務	5		5	0		
	資格認証取得 ※(様式3)会社概要書	企業としての資格認証取得状況を評価する。	30	10	5	0		
	地域精進度 ※(様式5)受注実績調書	本町での業務実績(浪江町水道事業、浪江町公共下水道事業等に 係わる業務)の有無	5		5	0		
2	業務実施体制(配置予定技術者の技術力)		50					
	資格保有者の配置	業務実施体制にて、有効な保有資格者を配置しているか評価する。	30		10	0		
	同種業務の実務経験者の配置	過去10年間に「同種業務」の実績のある者を配置しているか評価する。 ※同種業務:官民連携事業に関する導入可能性調査業務	10		10	0		
	地域精進度(本町での業務経験者の配置)	過去10年間に県内での業務実績(「汚水処理事業、水道事業等に係る業務」)の実務経験者を配置しているか。	10		10	0		
評価項目			配点	評価及び評価点				
				特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
3	本業務に対する実施方針		70					
	基本的な考え方及び具体的な取組方針	本町における汚水処理事業や水道事業等の経営状況や財務状況、各種台帳やシステム運用状況等について十分に理解した上で、具体的かつ現実的な取組方針が確認できるか。	20	20	16	12	8	4
	業務実施手順	業務実施フローが細部にわたりよく検討され、各段階における業務内容及び業務量が十分に確認できるか。	20	20	16	12	8	4
	工程計画	格段階における業務量に応じて、適切な工程計画であると判断できるか。	10	10	8	6	4	2
	工程管理上の留意事項	本町の汚水処理事業や水道事業等の状況や地域特性をよく理解しており、課題や留意事項等の解決方法が確認できるか。	20	20	16	12	8	4
4	追加提案		20					
	追加提案	本町が要求している以外に本町にとって有益な事項やPRしたい事項が確認できるか。 相双地域の企業を活用するなど、地域活性化や地域貢献が期待できるか。	20	10	8	6	4	2
評価項目			配点	評価及び評価点				
				特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
5	価格点		20					
	価格点	内容に見合った適切な見積価格か(品質確保等の確実性が担保されているか)。	20	20	16	12	8	4

計
200